

『アルプラスK3』

説明書番号 MN-1615 表

両たてすべり出し窓 組立取付説明書

■販売店様・加工店様へのお願い。

・本説明書をお読みになる前に同封の『アルプラス・アリッツ 取扱上のご注意とお願い』を必ず先にお読み下さい。

■本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていただく事」を示しています。

ビスセット一覧（組立用）

①	②	③	④
枠組立用	障子組立用	障子組立用	キャップ (障子用)
なベタッピンネジ Φ4×25	なベタッピンネジ Φ4×25	なベタッピンネジ Φ4×55	

グレチャン一覧（ガラス溝幅26mm用）

ガラス厚	専用グレチャン							化粧格子用グレチャン	
	12mm	13mm	14mm	16mm	18mm	19mm	20mm	22mm	18mm偏芯タイプ
製品記号	SGCA2612	SGCA2614	SGCA2616	SGCA2618	SGCA2619	SGCA2619	SGCA2619	SGCA2622	SGCB2618
化粧格子取付	○	○	○	×	×	×	×	×	○
姿図									

※18mm偏芯タイプのグレチャンは、化粧格子専用です。14mm厚以下のガラスに化粧格子を取り付ける場合は、上記、専用グレチャン（ガラス厚：12～14mm）で対応しています。
化粧格子取付（○・・・取付可 ×・・・取付不可）

1 枠の組み立て

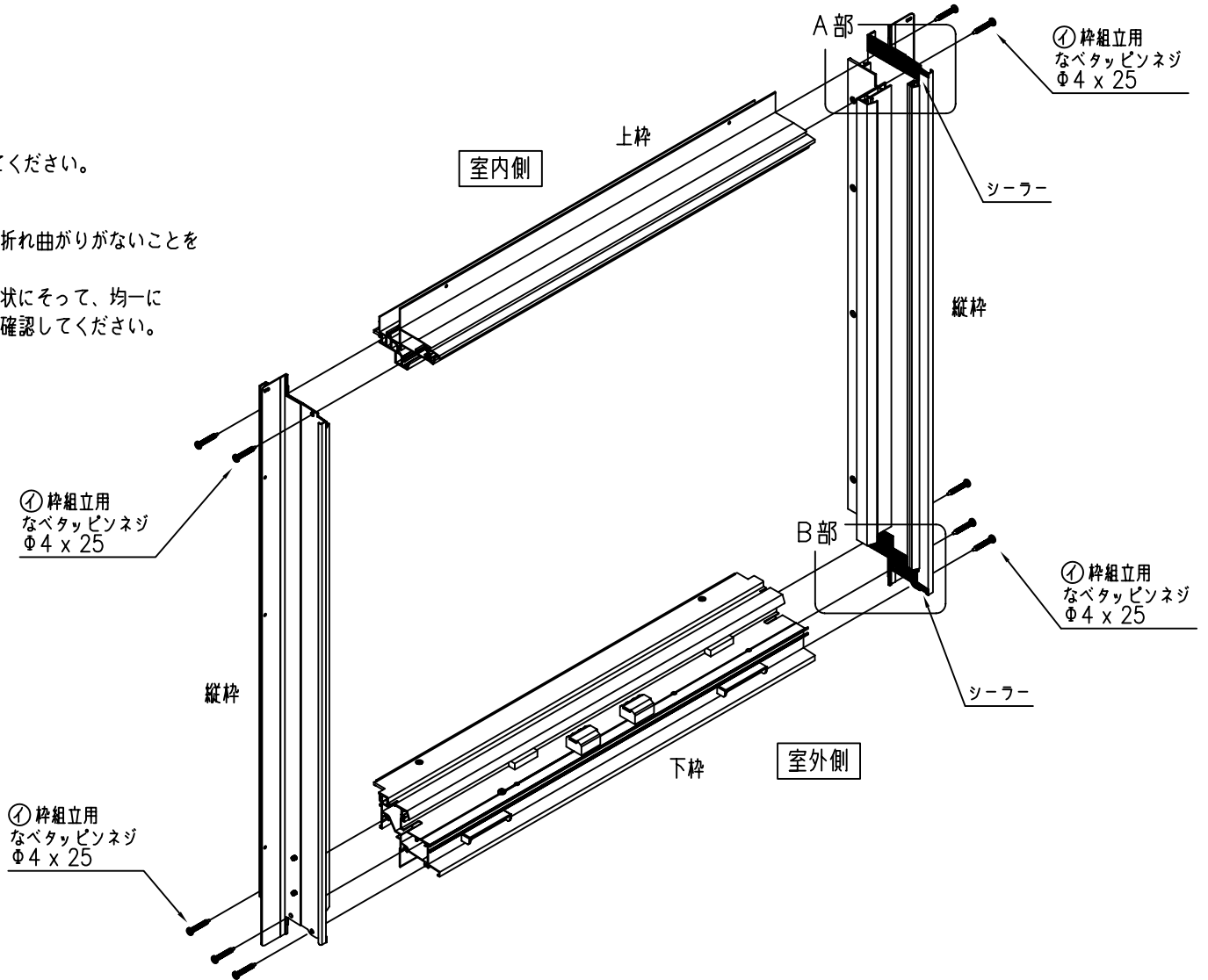
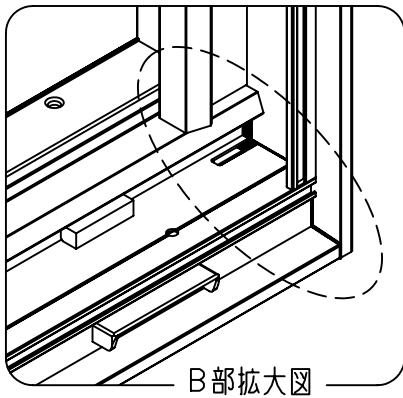
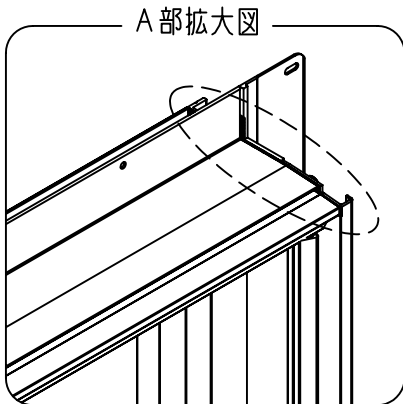
- 同梱のビスセット内のネジで確実に組み立ててください。
※アングル部分の突合せ部に隙間が出ない様、注意して組み立ててください。

⚠️ 注意

シーラーが上・下枠にしっかり当たっているか確認してから、ネジを締付けてください。
漏水の原因になるおそれがあります。

ポイント

- ・シーラーの位置ずれ、折れ曲がりがないことを確認してください。
- ・シーラーが上・下枠形状にそって、均一にはみだしていることを確認してください。



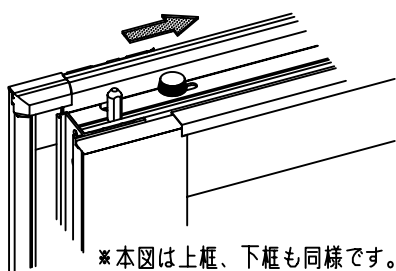
2 障子の組み立て

- ガラスへグレチャンをセット
① ガラス厚にあったグレチャン（別売り）をガラス四方に巻いてください。
※グレチャンは、継ぎ目が上になるように巻いてください。
また、コーナー部はグレチャンがくい込まないようにしてください。

- 障子の組み立て
① 召合せを差し込んで下さい。＜組込1＞
召合せは、子扉用、親扉用で形状が異なりますので注意願います。
※ガラス端部と召合せは上下均等になるように組み込んでください。
② ガラスに上・下枠を組み込みます。＜組込2＞
③ 縦枠（吊元側）を差し込んで下さい。＜組込3＞
④ 同梱のビスセット内の組立ネジで確実に組み立ててください。
⑤ 障子組立後、キャップで孔をふさいでください。

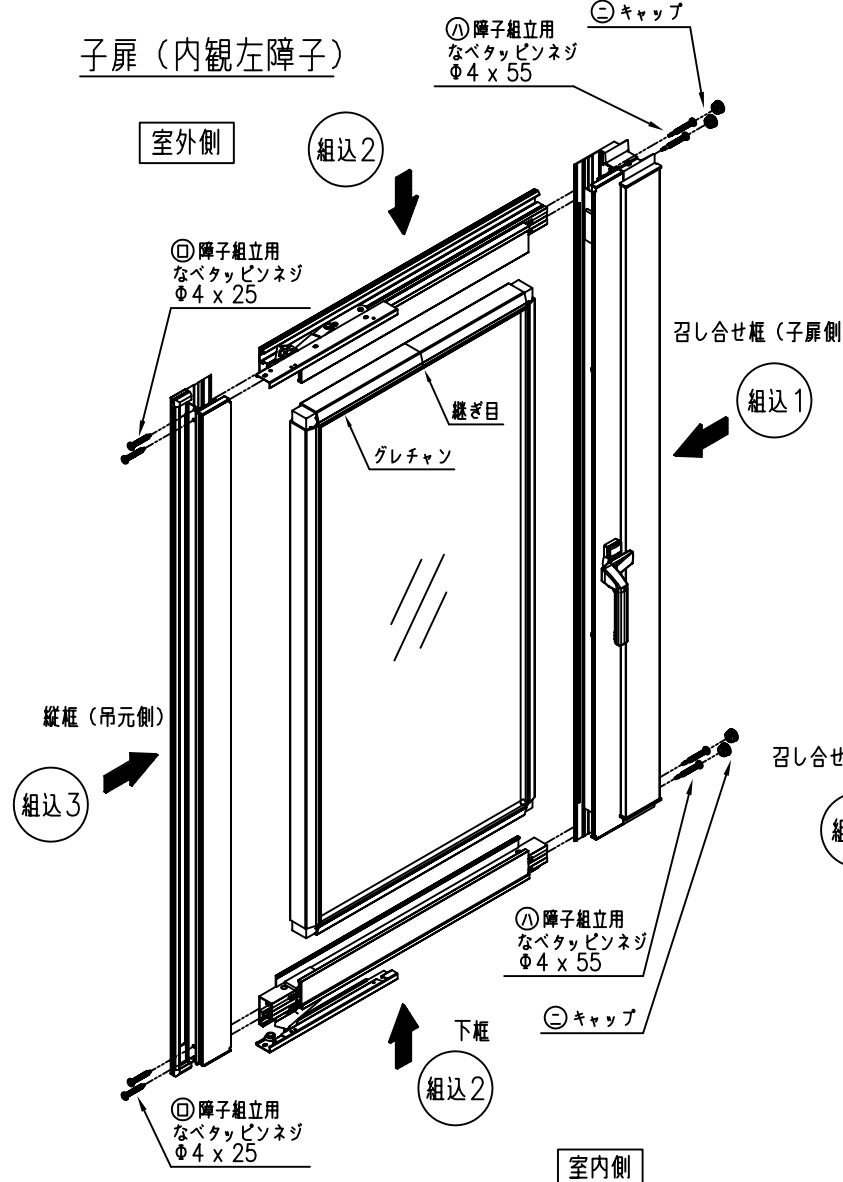
C部拡大図

お願い
工場出荷時、化粧ねじは下図の位置（ロッド棒側）で固定されていますが、組立づらい場合はねじをゆるめて矢印側にずらしてください。
障子組立後、ロッド棒が回転しない様上下枠の化粧ねじを下図位置（ロッド棒側）にもどして締めなおしてください。

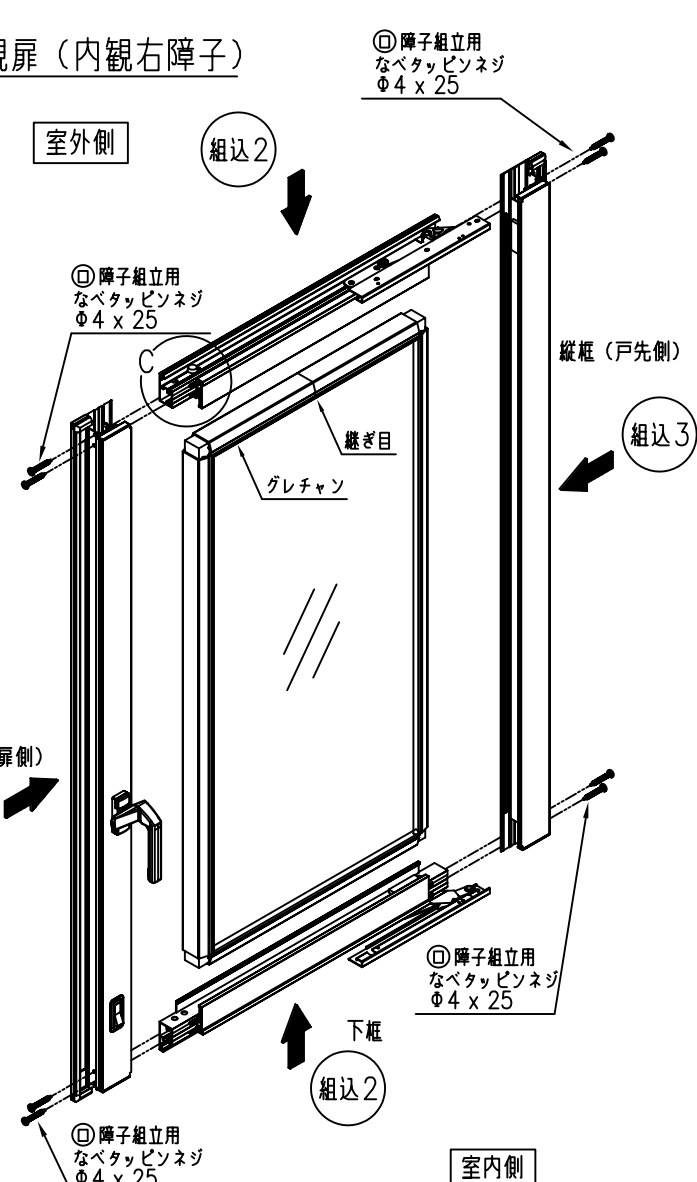


※本図は上枠、下枠も同様です。

子扉（内観左障子）



親扉（内観右障子）



■販売店様・加工店様へのお願い。

・本説明書をお読みになる前に同封の『アルプラクラス・アリッツ 取扱い上のご注意とお願い』を必ず先にお読み下さい。

■本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていただく事」を示しています。

ビスセット一覧（取付用）

④	⑤	①
ステー取付用	枠フィン取付用	額縁取付用
トラスネジ Φ4x10	スクリーン釘 Φ2.1x32	丸皿木ネジ Φ3.1x20

※ステー取付ネジは組立用ビスセット内に同梱されております。
※木ネジ・釘は余分に入っている場合があります。

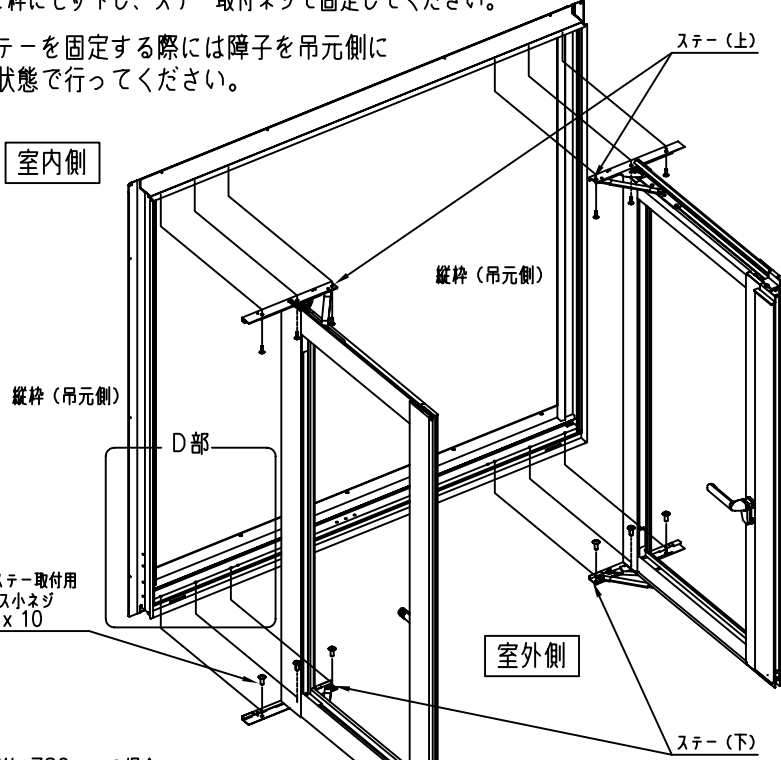
3 障子の取り付け

お願い

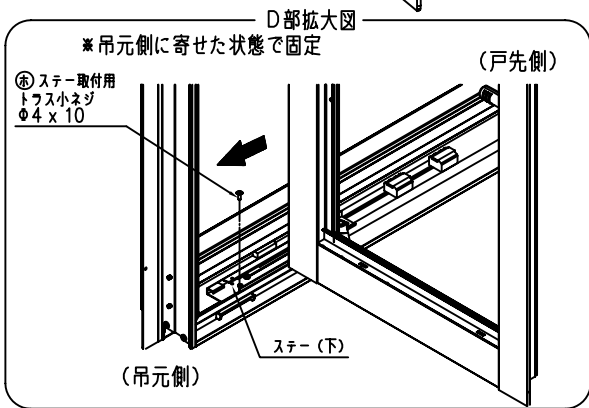
やむを得ず、枠取付後に障子を取り付ける場合は、必ず二人で行ってください。一人で作業すると障子の落下およびステーの破損のおそれがあります。

- ① 障子に取り付けてある上・下のステーを引き出し、90°に広げます。
- ② 障子を枠にセットし、ステー取付ネジで固定してください。

※枠にステーを固定する際には障子を吊元側に寄せた状態で行ってください。



※W≤780mmの場合
ステーの取付は、上下各2本止めとなります。

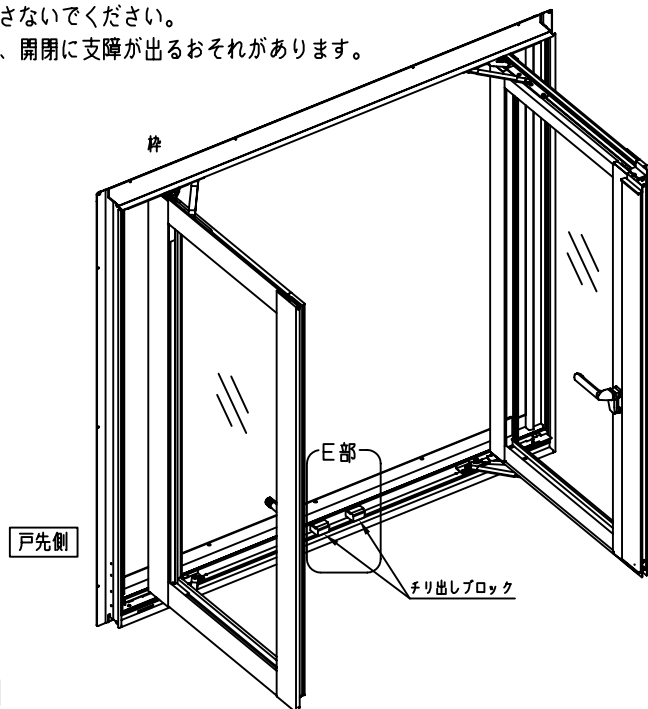


お願い 落下防止のため、風の強い時は窓を開けて、必ず錠をかけてください。

6 下枠（戸先側）についているチリ出しブロック取り外しのタイミング

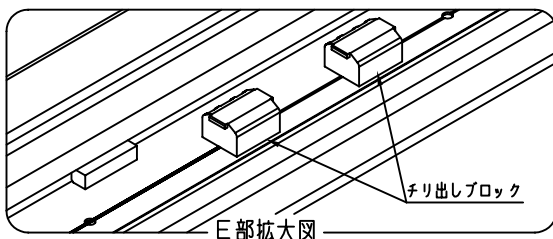
お願い

下枠（戸先側）についているチリ出しブロックは、枠の取り付けが完了するまでは絶対に取り外さないでください。戸先が下がり、開閉に支障が出るおそれがあります。



お願い

サッシ枠の固定後は、必ずチリ出しブロックを取り外してください。（障子の開閉に支障がでます。）



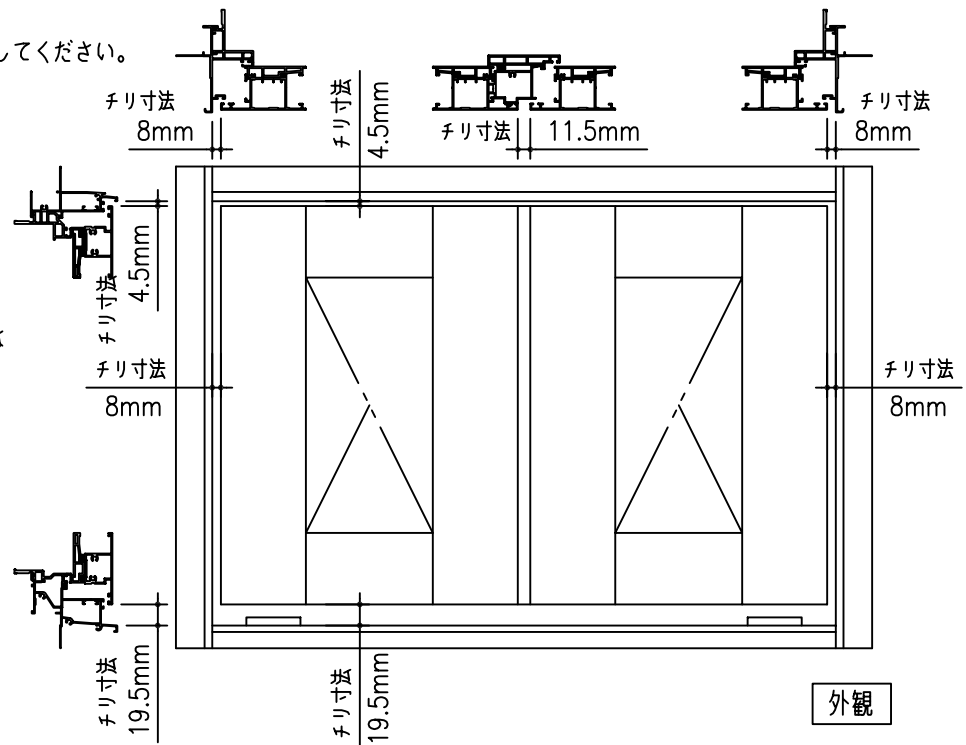
※両面テープ貼りですので
つまんで引っ張って
取り外してください。

4 建付調整

- ① 枠と障子のチリ寸法を確認してください。許容寸法は±1mmです。

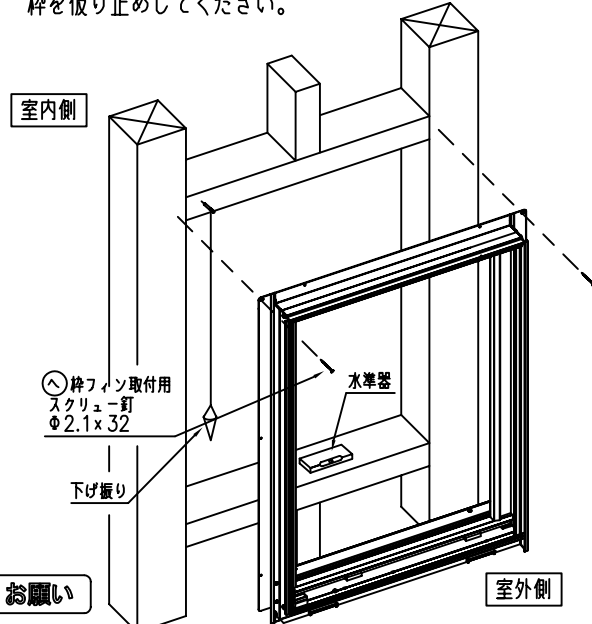
ポイント

本製品はステーの固定を吊元側に寄せた時に左右のチリ寸法が合うように設定されていますが、寸法が出ていない場合や障子の開閉に支障がでた場合は性能低下の原因となるため、調整をお願いします。



5 枠の取り付け

- ① 枠の振り止め
開口部の水平・垂直を確認し、枠を振り止めてください。



お願い

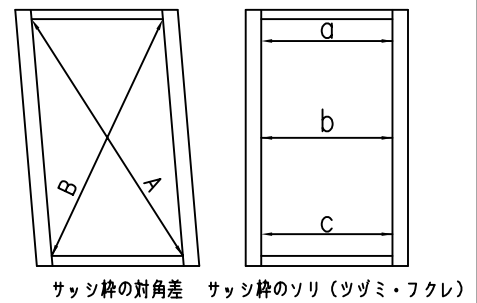
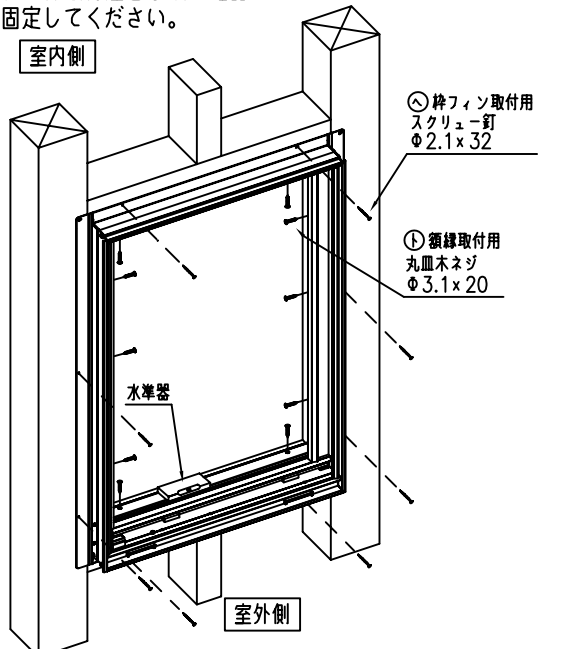
サッシ枠取付注意事項

- 1: 下枠の取付は必ず水準器を当て、水平にしてください。
- 2: 必ず対角A、B寸法の差を2mm以内におさえてください。
- 3: 枠の内法幅を測定し、a、b、c寸法の差を±1.5mm以内にしてください。
- 4: 枠のネジレに注意してください。

ポイント

サッシ枠は障子を取り付けた状態で躯体に本固定してください。

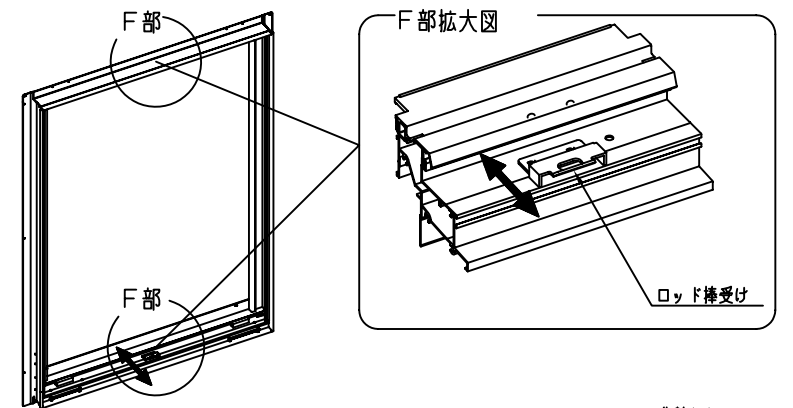
- ② 枠の調整と固定
下記のサッシ枠取付注意事項を確認し、サッシを固定してください。



7 調整方法

当工場出荷時点では部品は全て標準位置になっていますが、下図のように調整が可能です。

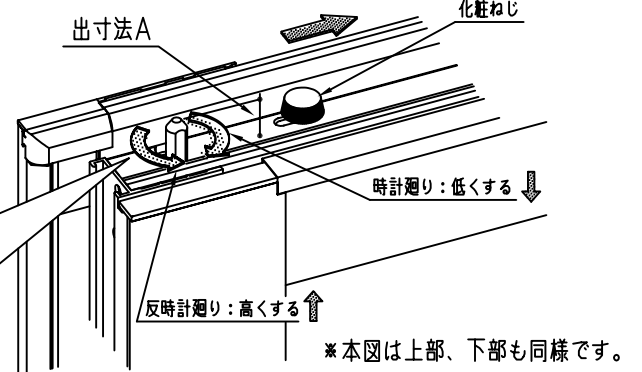
- ① 障子の引き寄せが弱い、もしくはロッド棒が硬い場合
→ 上下枠ロッド棒受けの調整
下図、ロッド棒受けは見込み方向（矢印方向）に調整が可能です。
ビスをゆるめて調整し、調整後締めなおしてください。



- ② 上下ロッド棒の、のみこみ調整
最初に、化粧ねじをゆるめて矢印方向にずらします。次に、ロッド棒の軸を左右に回して高さを調整します。調整が終わりましたら、化粧ねじをロッド棒側にずらして締めなおしてください。

⚠️ 注意
ロッド棒の出寸法Aは13~14mmとしてください。

⚠️ 注意
削面は障子と平行にしてください。



※本図は上部、下部も同様です。